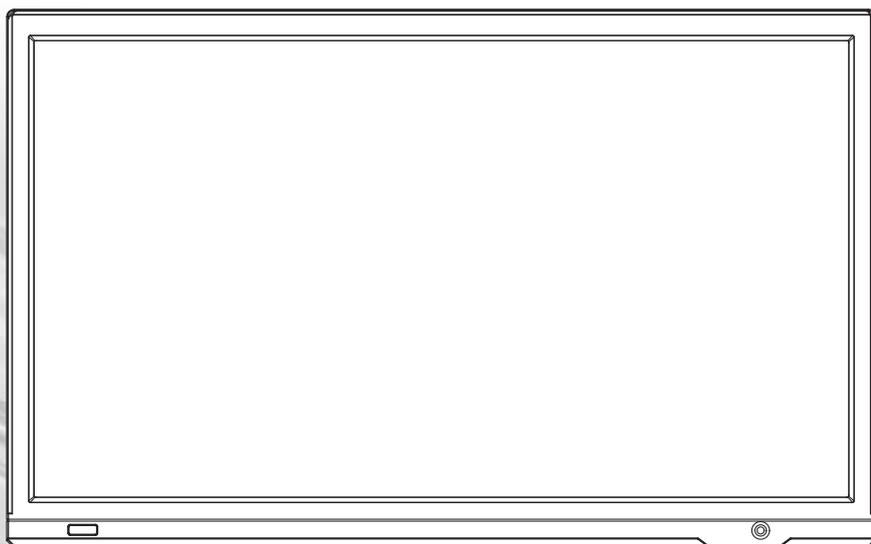


地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョン液晶テレビ

AS19BTM

取扱説明書



もくじ

はじめに

準備

テレビを見る

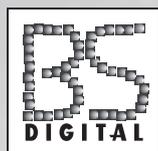
視聴予約をする

外部機器との接続

メディア再生を見る

設定

その他



このたびは液晶テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、液晶テレビをご使用前に必ずお読みいただき正しくお使いください。

■ 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

もくじ

はじめに 3

安全上のご注意.....	4
使用上のご注意とお願い.....	6
付属品の確認.....	7

準備 8

各部の名称(リモコン).....	9
各部の名称(本体).....	10
テレビの設定.....	12
設置する.....	12
アンテナの接続.....	13
外部機器と接続する.....	13
miniB-CASカードの準備.....	14
リモコンの準備.....	15
電源を入れる.....	15
地上デジタル放送チャンネル設定.....	16

テレビを見る 18

電源を入れる.....	19
チャンネルを切り換える.....	19
音量を調節する.....	20
画面表示をおこなう.....	20
音声を切り換える.....	20
字幕を切り換える.....	21
電子番組表(EPG).....	22
データ放送を見る.....	25
その他.....	25

視聴予約をする 26

視聴予約について.....	27
---------------	----

外部機器との接続 28

ビデオ映像出力のある機器との接続.....	29
HDMI出力のある機器との接続.....	30

メディア再生を見る 31

メディア再生を見る.....	32
----------------	----

設定 33

設定のメニュー画面.....	34
映像設定.....	35
音声設定.....	36
機能設定.....	37
各種設定.....	42

その他 48

故障かな?と思ったら.....	49
製品仕様.....	53
6面図.....	54
保証書とアフターサービス.....	56

はじめに

液晶テレビをご使用になる前に下記の「安全上のご注意」、「使用上のご注意とお願い」を必ずよく読み、正しくお使いください。

安全上のご注意.....	4
使用上のご注意とお願い.....	6
付属品の確認.....	7

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。

本製品および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 高圧注意を表します。

 禁止を表します。

 必ず指示に従います。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

 接触禁止を表します。

 分解・修理・改造禁止を表します。

 コンセントの扱いに注意してください。

警告

 電源プラグをコンセントから抜くときに必ず電源プラグを持って抜いてください。濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

 電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグの冷えたことを確認してコンセントから抜いてください。コードを抜くときはプラグを持ちながら行ってください。

 雷が鳴り出したときは、本製品に触れないでください。誘導落雷により感電することがあります。

 本製品の上に金属類、花瓶やコップなど水の入った容器をのせないでください。火災・感電の原因となります。

 本製品の内部に金属類や燃えやすいもの、水分などが入ると、感電や火災の原因となります。

 本製品を落としたとき、また落下物などで本製品キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き出してください。

 本製品や電源コードの内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。

 電源コードを延長したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。火災や感電の原因になります。

 通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

  裏ふたをはずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。

下記の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。

-  ● 落としたりして機器が破損した ● 機器を雨や湿気にさらした
- 機器の中にものが入った ● 電源コードや電源プラグが破損した
- 熱器具に近づける ● 途中でつぎ足したりして加工する
- 液や煙、音、または異臭がでる ● トラブルシューティングで対応できない

安全上のご注意

注意

 平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

 直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

 液晶パネルに衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。

 音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

-  ● 本製品をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。
- テーブルクロスをかけたリ、じゅうたん、布団の上に置く。

 移動するときは、電源プラグ、外部との接続をはずしてください。

 旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。

 お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意とお願い

● デジタル放送のコピー制御について

本製品には付属のminiB-CASカードを必ず挿入してください。

デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、miniB-CASカードの機能を利用します。

挿入されないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。

miniB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれる、また高画質のまま録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回ることになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上デジタルテレビ放送局では、電波にコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)

● お手入れについて

お手入れの際は、必ず本製品及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

◆ キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。

- ・ベンジンやシンナーは使わないでください。また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。

◆ 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。

- ・パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷付き・変色の原因となります。
- ・パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色の原因となります。
- ・パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷付き・変色の原因となります。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、サービス/コールセンター(56ページ記載)にご相談ください。

● 液晶パネルのドット欠けについて

液晶パネルには、画面の一部に欠点(光らない点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありません。

● 輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

● 本製品を廃棄するとき

本製品はリサイクル対象商品です。廃棄する際にはお買い上げの販売店(家電小売店)または市区町村の自治体にご相談ください。

そのまま一般のごみと同じようには廃棄できません。

● 本製品の温度について

本製品は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

● コンピュータゲーム機と接続した場合

ガン(銃)タイプのコントローラーを使用するゲームなどは、本製品で使用できないことがあります。

詳しくは各ゲームおよびコントローラーの説明書をご覧ください。コンピュータゲーム機のコントローラーを使用される場合は、コントローラーの操作に対し、わずかに遅れて反応する場合がありますが、これは入力された信号が表示されるまでにデジタル処理による時間の遅れにより発生するため、故障ではありません。

コンピュータゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

付属品の確認

本製品の取り扱いになる前に、以下の物が全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損している場合は販売店、サービス/コールセンター(電話 0570-021-051)までご連絡ください。



取扱説明書(本書)



保証書



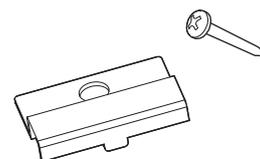
リモコン



リモコン用乾電池2本
(単4形)



miniB-CASカード



miniB-CASカード止め金具
ネジ×1本



ファーストステップガイド

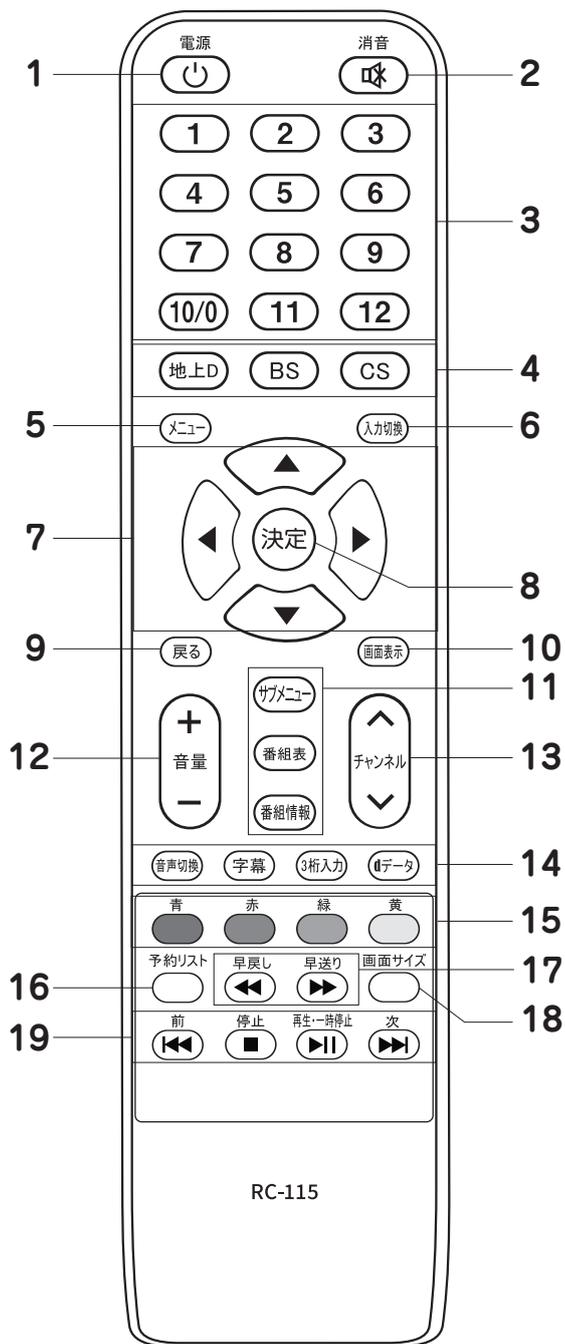
準備

「準備」の項目は地上/BS/110度CSをお楽しみいただくために必要なアンテナ接続方法、miniB-CASカード挿入方法、本製品の各部の名称、主な機能、リモコンのボタンの説明などをご案内いたします。

各部の名称(リモコン)	9
各部の名称(本体).....	10
テレビの設定	12
設置する.....	12
アンテナの接続.....	13
外部機器と接続する.....	13
miniB-CASカードの準備.....	14
リモコンの準備.....	15
電源を入れる.....	15
地上デジタル放送チャンネル設定	16

各部の名称 (リモコン)

リモコン



- 1 **電源ボタン**
テレビの電源を入れたり切ったりします。
- 2 **消音ボタン**
出ている音を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。
- 3 **数字ボタン**
登録されたチャンネルに切り換わりします。
- 4
 - ・地上Dボタン
地上デジタル放送への切り換が一押しでできます。
 - ・BSボタン
BS放送への切り換が一押しでできます。
 - ・CSボタン
CS放送への切り換が一押しでできます。
- 5 **メニューボタン**
設定メニューを表示します。
- 6 **入力切換ボタン**
テレビ放送の切換や外部機器入力の切換をします。
- 7 **◀▶▲▼ボタン**
メニュー内でカーソルを動かしたり項目を選択します。
- 8 **決定ボタン**
選択した項目を確定させます。
- 9 **戻るボタン**
メニュー内の選択項目をひとつ前の状態に戻します。
- 10 **画面表示ボタン**
見ている番組の放送局名やチャンネル番号を表示します。
- 11
 - ・サブメニュー
マルチメディア再生
 - ・番組表ボタン
電子番組表 (EPG) を表示します。
 - ・番組情報ボタン
見ている番組の内容が表示されます。
- 12 **音量ボタン (+, -)**
音量を上げたり下げたりします。
- 13 **チャンネルボタン (へ、へ)**
設定されているチャンネル順にチャンネルを変えます。
- 14
 - ・音声切換ボタン
ニヶ国語放送などのときに主音声と副音声、聞きたい音声を選択します。
 - ・字幕ボタン
字幕のオフ / 第1言語 / 第2言語、字幕言語の選択をおこないません。
(字幕データが入っていない放送の場合は表示されません)
 - ・3桁入力ボタン
3桁のチャンネル番号を使って選局するときに使います。
 - ・dデータ放送ボタン
データ放送の受信が一押しでできます。
- 15 **カラーボタン**
画面で示されるいろいろな操作に使います。
- 16 **予約リストボタン**
録画予約している番組のリストが見られます。
- 17 **早戻し 早送り (動画再生時)**

準備

18 画面サイズ

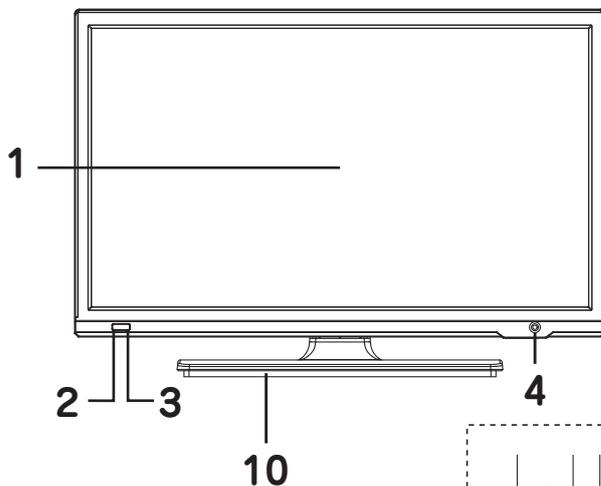
19 ・再生 / 一時停止ボタン

- ・停止ボタン
- ・次プログラム
- ・前プログラム

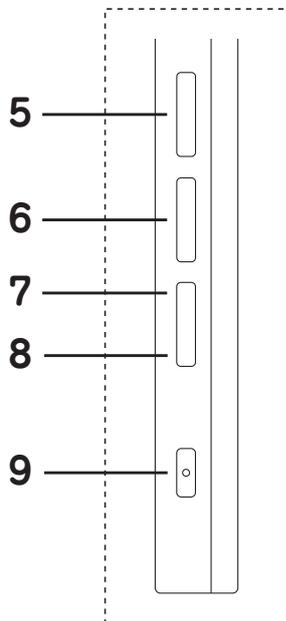
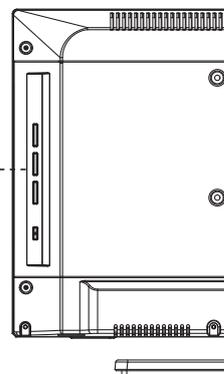
各部の名称(本体)

● 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。

本体正面

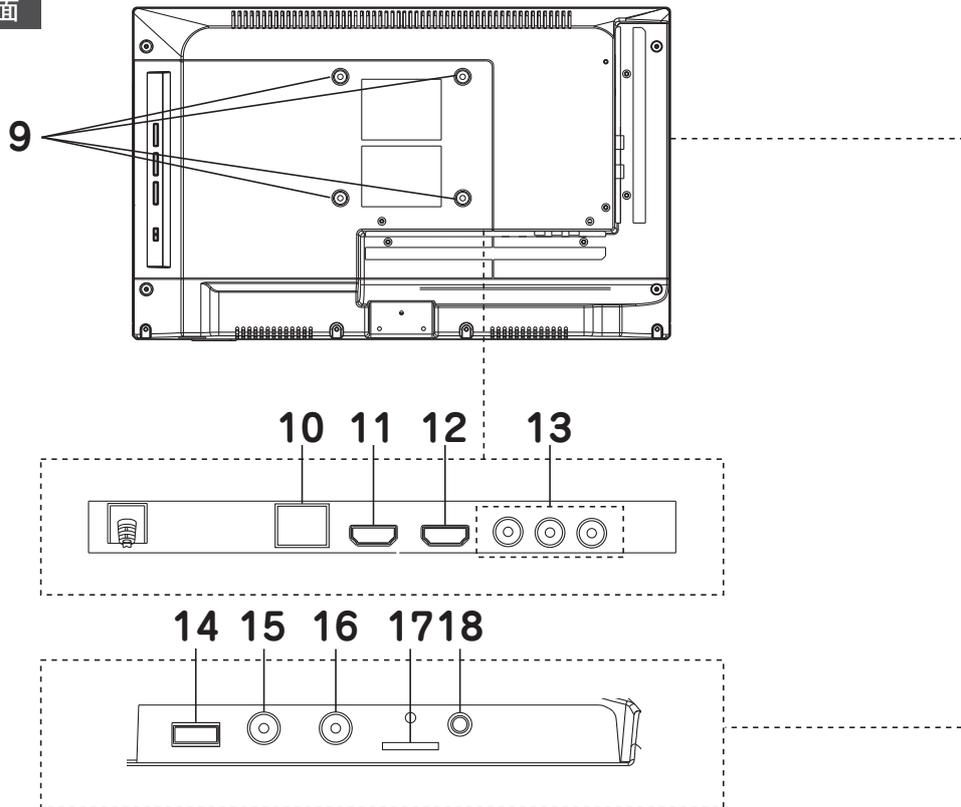


本体背面



- 1 液晶パネル
- 2 リモコン受光部
- 3 電源表示ランプ
スタンバイ状態のときは赤色に点灯します。
電源オンにすると緑色に点灯します。
- 4 ヘッドホン端子
ヘッドホンジャック3.5φを挿入します。
- 5 音量+/-ボタン
音量の調整やメニュー設定時の項目の選択に使用します。
- 6 チャンネル▲/▼ボタン
チャンネルの選択やメニュー設定時の項目の選択に使用します。
- 7 放送切換ボタン
地上デジタル、BS、CSを切り換えます。
- 8 入力切換ボタン
テレビにつないだビデオデッキ、DVDプレーヤーなどの外部機器の映像を見るとき使用します。
地デジ→BS→CS→ビデオ→HDMI1→HDMI2の順番で切り換わります。
- 9 電源ボタン
ボタンを押すと、電源がオンになります。
(緑色LED点灯)
長押しすると、電源がオフになり、スタンバイ状態になります。(赤色LED点灯)
- 10 スタンド
スタンドは別売です。

本体背面



準備

9 壁掛け金具取り付けネジ穴×4

10 LAN端子
双方向通信のためにLANケーブルを接続します。

11 HDMI1入/出力端子
ARC機能に対応しています。

12 HDMI2入力端子
HDMI機器に接続します。

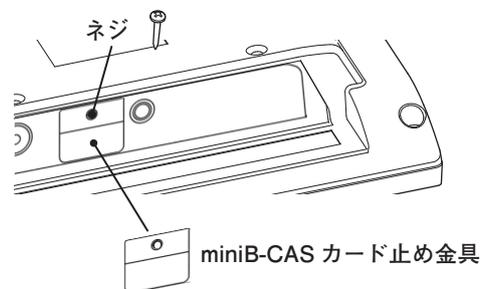
13 映像・音声入力端子
ビデオ映像出力端子付きの機器に対応しています。
ビデオ音声/DVD音声入力端子

14 メディア再生端子
USB-HDDを接続します。マルチメディア再生
USBを接続します。

15 アンテナ入力
BS/CS
BS/CS衛星アンテナケーブルを接続します。

16 アンテナ入力
地上デジタル
地上デジタルアンテナケーブルを接続します。

17 miniB-CASカード挿入口
miniB-CASカード止め金具
miniB-CASカードを子供のいたずらなどで抜かれ
たりしないように、付属の止め金具でminiB-CAS
カード挿入口を止めることができます。



18 コントロール端子

テレビの設定

● テレビの設定手順

安全に品質を維持した状態で本製品をご利用いただくために下記の設定・接続が必要となります。

1 設置する



2 アンテナを接続する



3 (必要に応じ)外部映像機器と接続する



4 miniB-CASカードを入れる



5 リモコンの準備をする



6 電源を入れる



7 チャンネルを設定する

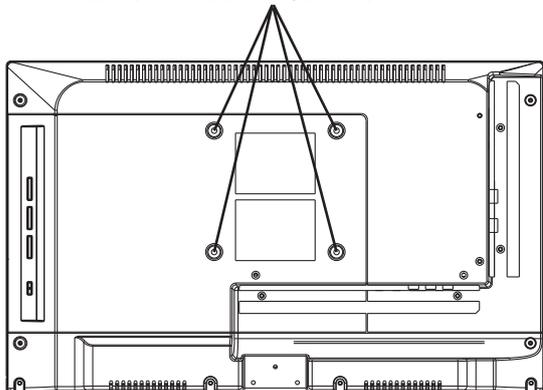
準備

設置する

本製品は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けます。

- テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- 専門業者以外の方が取り付けて、壁への取り付けが不適切だと、テレビが落下して、打撲や大けがの原因となることがあります。
- VESA規格：
MIS-F 100, 100, 4 に準拠

壁掛け金具取り付け用ネジ穴



本体背面

取り付け用ネジ
M4 × 4



注意

取り付けネジの深さは10mmです。
壁掛け金具の厚さを考慮してお選びください。

- 別売のスタンドを取り付けるには、スタンドの説明書をお読み下さい。

アンテナの接続

2 アンテナを接続する

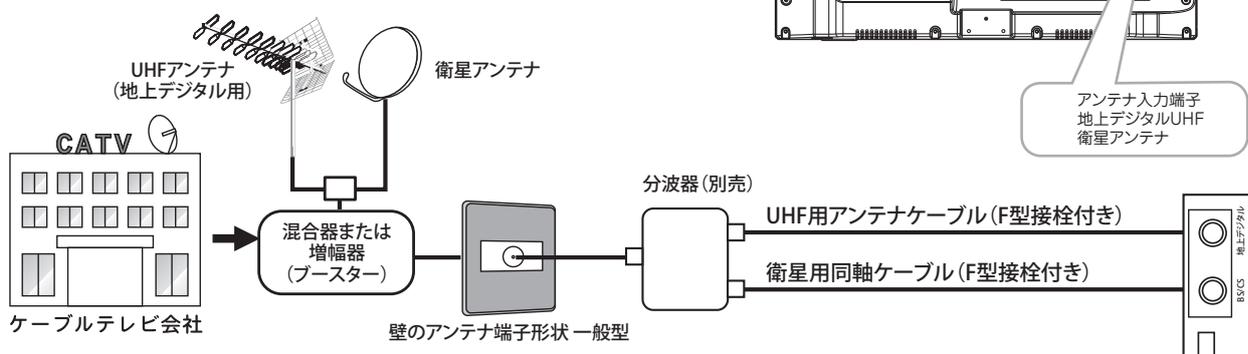
本製品はデジタル放送が受信できるテレビです。本製品を安全に品質を維持した状態でご利用いただくためには下記の確認と設定が必要です。ご注意ください。

- 地上デジタル放送を受信するにはUHFアンテナ(地上デジタル用)が必要です。
- BS/110度CS放送を受信するには衛星アンテナが必要です。
アンテナの購入、設置に関しては販売店、電気店、専門の業者にご相談ください。

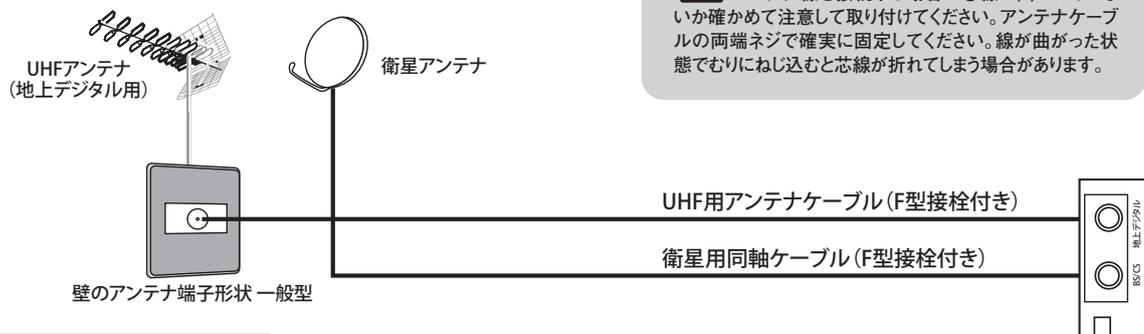
⚠ 注意

【CATV(ケーブルテレビ)でデジタル放送をご覧になるお客さまへ】
各ケーブルテレビ会社によって伝送方式や接続方法が異なる場合があります。詳しくは各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

■ 地上デジタル放送とBS/110度CSの放送信号が混合されている場合



■ 地上デジタル放送とBS/110度CSの放送信号が個別の場合



⚠ アンテナ線を接続する場合は芯線が曲がっていないか確かめて注意して取り付けてください。アンテナケーブルの両端ネジで確実に固定してください。線が曲がった状態でむりにねじ込むと芯線が折れてしまう場合があります。

準備

アンテナ端子形状の確認と接続

- アンテナ端子形状の確認
本製品のアンテナ入力端子はF型です。
アンテナケーブルを購入される際には端子形状をご確認ください。
- 室内側(壁)のアンテナ端子とテレビ本体のアンテナ端子の接続
壁のアンテナ端子形状と壁のアンテナ端子とテレビまでの距離を確認して、それに合うアンテナケーブルをお買い求めください。

外部機器と接続する

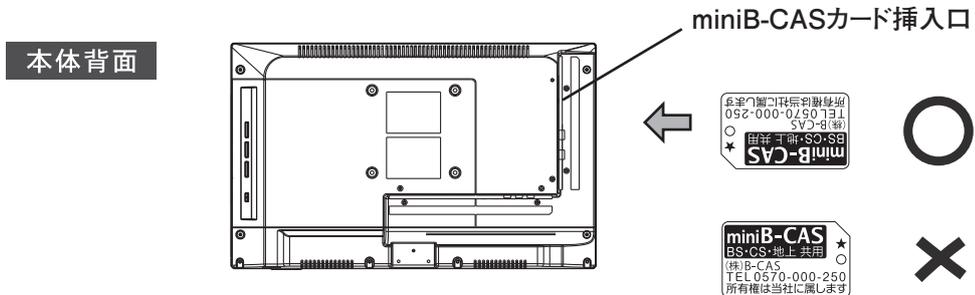
3 (必要に応じ)外部映像機器と接続する

再生機器やPC(パソコン)等を接続する場合は本体背面の各入力端子を使用します。接続する機器に対応した入力端子に接続してください。各入力端子の詳細な説明は28ページ~30ページを参照してください。

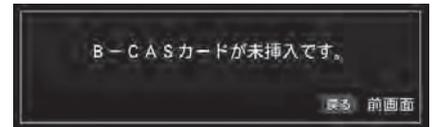
miniB-CASカードの準備

4 miniB-CASカードを入れる

デジタル放送を試聴する場合には、必ずminiB-CASカードを挿入してください。miniB-CASカードは、放送局からのメッセージ管理等のほか、著作権保護の為にコピー制御にも利用されています。miniB-CASカードが挿入されていないとデジタル放送をご覧になれません。



miniB-CASカードの挿入時は、本製品の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で挿入します。本体背面にあるminiB-CASカード挿入口にminiB-CASカードをカチッと音がするまで挿入します。上図のようにminiB-CASカードは矢印の方向へ挿入してください。挿入が不完全だとエラーメッセージが出ます。



エラーメッセージ

miniB-CASカードを抜くとき

- 万一、抜く必要があるときは、本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、押し込むようにすると、出てきますので、そこで抜いてください。
- miniB-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にminiB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

miniB-CASカードについて

- 本製品に付属のminiB-CASカードには1枚ごとに違う番号 (miniB-CASカード番号) が付与されています。
- miniB-CASカードに関する質問や台紙の内容などに関して不明な点がある場合はB-CASカスタマーセンター (TEL:0570-000-250) へお問い合わせください。

⚠ 注意

- miniB-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- miniB-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- miniB-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- miniB-CASカードのIC(集積回路)部には手をふれないでください。
- miniB-CASカードの分解加工は行わないでください。
- ご使用中にminiB-CASカードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
- miniB-CASカード挿入口にminiB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となることがあります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとminiB-CASカードは機能しません。
- カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

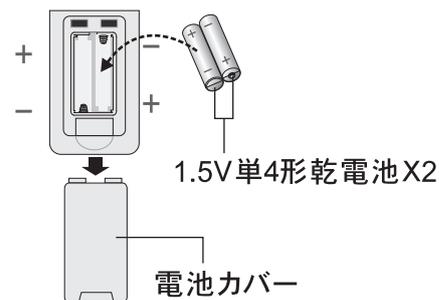
miniB-CASカード止め金具について

- miniB-CASカードを子供のいたずらなどで抜かれたりしないように、付属の止め金具でminiB-CASカード挿入口を止めることができます。

リモコンの準備

5 リモコンの準備をする

- リモコン背面の電池カバーを取り外してください。
- 電池の向き(+、-)に注意して単4形乾電池を入れてください。
- カバーを元に戻します。



⚠ 注意

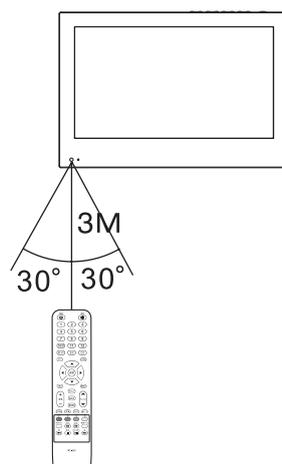
- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長い間(1カ月以上)リモコンを使用しないときは、電池の液もれを防ぐため、乾電池を取り出してください。もし、液もれを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示(条例)に従って処理してください。

⚠ 警告

電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

基本的な使い方

リモコンはディスプレイ本体のリモコン受光部へ正しく向けて操作してください。本製品のリモコン対応範囲は距離 3メートル以内、上下左右30°以内(右図参照)です。またリモコンとリモコン受光部の間に物を置かないようにしてください。

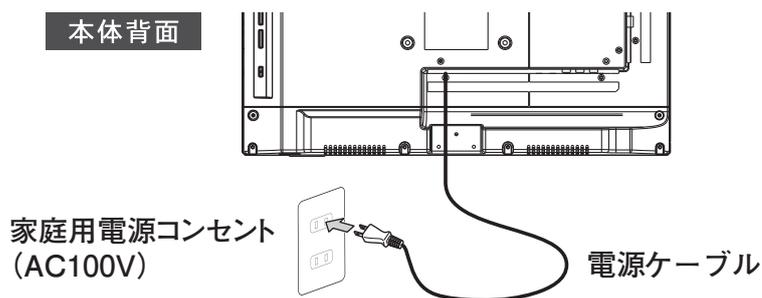


準備

電源を入れる

6 電源を入れる

電源ケーブルを家庭用100Vの電源コンセントに接続してください。



背面の電源ボタンを押すか、リモコンの電源ボタンを押してください。電源表示ランプは動作中は緑に、スタンバイ(待機)中は赤く点灯します。

⚠ 注意

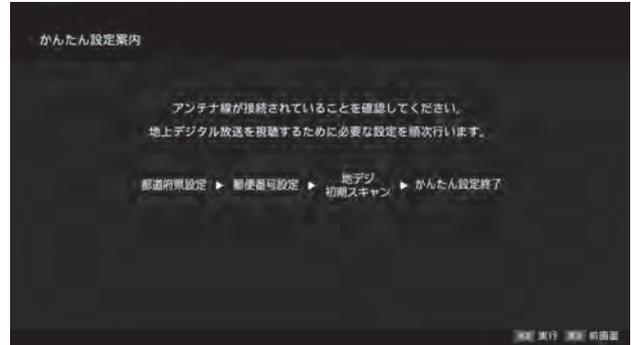
- 電源を入れてから画面が映るまでに約10秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。
- リモコンの電池がきちんと入っていることを確認してください。
- 本製品は電源コンセントに電源プラグを差すと、通電され、スタンバイ状態、もしくは電源オン状態になります。
- 通電状態から通電オフとするには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 電源コンセントは、容易に電源プラグの抜き差しのできる場所のものを使用ください。

地上デジタル放送チャンネル設定

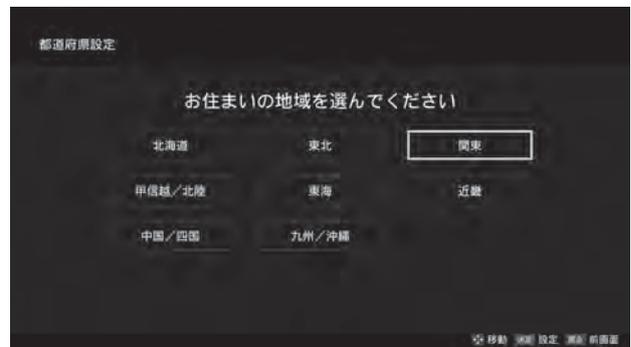
7 チャンネルを設定する(かんたん設定案内)

地上デジタル放送チャンネルを設定し、テレビ番組を視聴できるようにします。

- 1 電源  を入ると初期画面が図のようにならわれます。
 を押します。



- 2 都道府県設定
お住まいの地方を  で選択し
 で確定します。



- 3 お住まいの都道府県を  で選択し
 で確定します。



- 4 郵便番号設定
お住まいの郵便番号を数字ボタンを使って
入力します。



地上デジタル放送チャンネル設定

5 初期スキャン

チャンネルスキャンを行います。



「はい」を選んで **決定** を押してください。



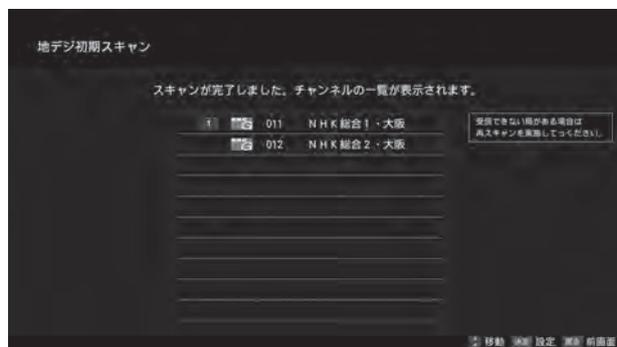
6 お住まいの地域の地上デジタル放送チャンネルを受信します。



7 スキャン結果を確認し、**決定** を押してください。

受信できない局がある場合は再スキャンを実施してください。

→各種設定>機器設定>地デジ再スキャン
45ページを参照してください。



8 これでかんたん設定が終了しました。必ず **決定** を押して初期設定を終了してください。

9 設定終了。 テレビ画面が視聴できます。



準備

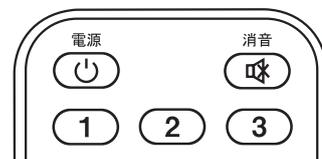
テレビを見る

「テレビを見る」の項目では、本製品をお使いいただく際の基本的な操作方法やさまざまな機能のご使用方法をご案内いたします。

電源を入れる.....	19
チャンネルを切り換える	19
音量を調節する.....	20
画面表示をおこなう.....	20
音声を切り換える.....	20
字幕を切り換える.....	21
電子番組表(EPG).....	22
データ放送を見る.....	25
その他	25

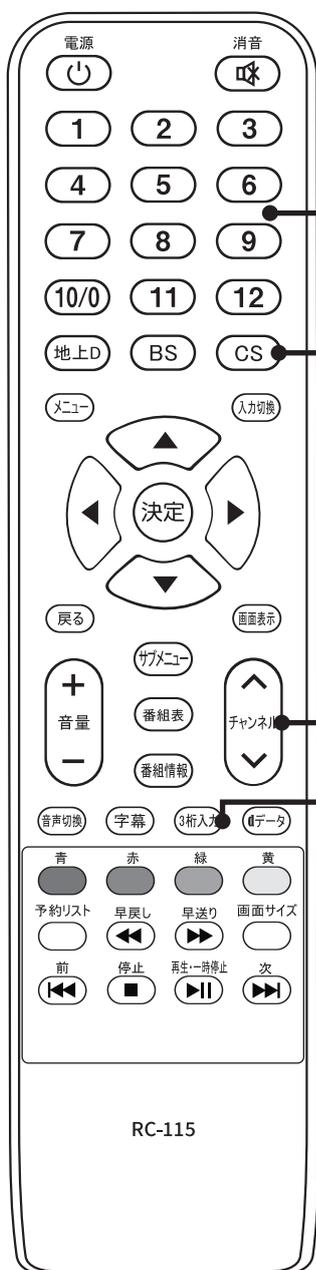
電源を入れる

本製品の電源表示ランプが赤色点灯の状態ではリモコンの^{電源} (⏻) が本体の電源ボタンを押してください。前面の電源ランプが緑色に点灯します。しばらくすると、前回見ていたチャンネルが表示されます。



チャンネルを切り換える

リモコン



数字ボタン

数字ボタンを押すと割り当てられているチャンネルに切り換わります。

地デジ / BS / CSボタン

地上デジタル放送/BS/CS ダイレクトに切り換えます。

チャンネルボタン

チャンネルボタンを押すと登録されているチャンネル順にチャンネルが切り換わります。

本体のチャンネル+/-ボタンでも切り換わります。

※地上デジタルで複数チャンネル放送を行っている場合、代表チャンネル以外に切り換えることができます。

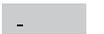
3桁入力ボタン

デジタル放送で (3桁入力) を押すとチャンネル番号入力欄が表示されます。

数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。

例：地上デジタル「012」チャンネルを選ぶとき。

- ① (3桁入力) を押します。



画面右上に3桁入力欄が表示されます。

- ② 数字ボタン (10/0) (1) (2) を押します。



3番目の数字ボタンを入力するとチャンネルが変わります。

- ③ 枝番 チャンネルによっては——— 4桁目が必要です。

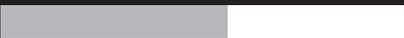
該当チャンネルが無い場合
エラーメッセージが出ます。

指定された3桁番号では運用できませんでした。
番号を確認してください。(E204)

テレビを
見る

音量を調節する

リモコンの  ボタンの  で音量が大きく、 で小さくなります。

音量 28 

消音  を押すと音声が一時的に出なくなります。

もう一度  を押すか、音量ボタンを押すと解除されます。

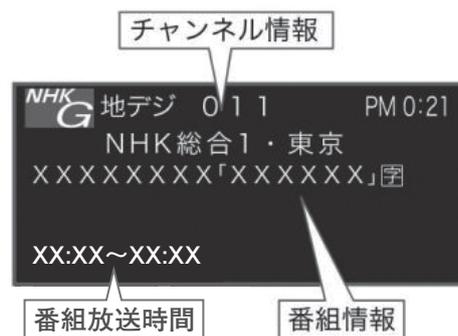
また、電源のオフ/オンをおこなうと解除されます。

本体の音量+-ボタンでも解除できます。

画面表示をおこなう

 を押すと、画面に情報を表示します。

デジタル放送を視聴中に  を押すと画面に現在のチャンネルや番組タイトルなどのチャンネル情報を表示します。



音声を切り換える

音声情報が複数ある番組(二ヶ国語放送など)の場合  を押すと音声切り換わり、画面に現在の音声情報が表示されます。



二ヶ国語ステレオ音声の場合



 放送によって音声情報の表示は異なります

字幕を切り換える

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示を切り換えることができます。

デジタル放送視聴中に  を押します。

 を押すたびに字幕オフ→第1言語→第2言語と切り換わります。



画面には現在表示中の字幕言語情報が表示されます。

字幕放送非対応の番組を視聴中に  を押しても字幕は表示されません。

最大切り換え数は2ヶ国語までです。

地上デジタル放送の字幕の設定はメニューからおこなえます。

詳しくは45ページをご覧ください。

 放送によって字幕切替できない場合があります。

 映像自体に字幕が表示されている場合は「字幕オフ」に設定しても字幕が表示されます。

電子番組表(EPG)

● 番組表(電子番組表:EPG)を表示する

「電子番組表」とは デジタル放送などでテレビ画面に表示される番組表のことです。

◆ 基本操作

デジタル放送を視聴中にリモコンの **番組表** を押すと、視聴している番組の番組表が画面の左端に表示されます。

番組表は7放送局分の番組名画面が表示されます。

番組表は本日を含めて8日分の番組を表示させることができます。

◆ 番組表を取得する方法

電源を入れた状態では、全チャンネルの全ての時間帯の番組表データを取得できていません。

取得できていない場合、「番組情報がありません。」と表示されています。

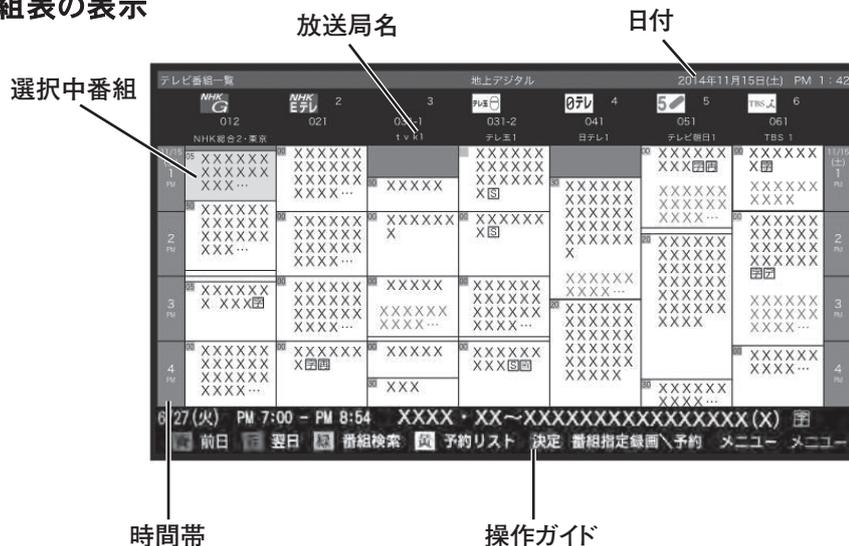
リモコンの数字ボタンで番組情報を取得したいチャンネルを選びます。

放送を受信しますので、数分後、再び番組表を表示すると、そのチャンネルの番組名などが番組表に表示されます。

 データ放送などで、番組情報がない場合があります。その場合は表示されません。

 地上デジタルの番組表データは一つのチャンネルごとに受信します。別のチャンネルの番組表データを受信するには別のチャンネルを選択して、同様の操作をおこなってください。
なお、番組表データの取得時間は電波状況によって異なります。取得に時間がかかる場合がございます。

◆ 電子番組表の表示



 上記の番組表は架空のもので実際のものとは一切関係ありません。
なお画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。
番組情報がない番組があります。その場合は表示されません。

電子番組表(EPG)

◆ 番組内容の表示

電子番組表を表示し、**番組情報**を押すと番組の情報が表示されます。



◆ 番組表から番組情報を知りたい番組を選ぶ

1 **番組表**を押し、番組表を表示します。

2 番組情報を知りたい番組を  で選択します。

放送局を切り換えるには放送局名を選択し、 で選択します。

番組を切り換えるには  で選択します。

3 **番組情報**を押すと、番組情報が表示されます。

◆ 翌日以降の番組情報を見る

1 **番組表**を押し、番組表を表示します。

2  を押していくと、7日後までの番組表を見ることができます。

または、リモコンの  を押すと、翌日に切り換わります。

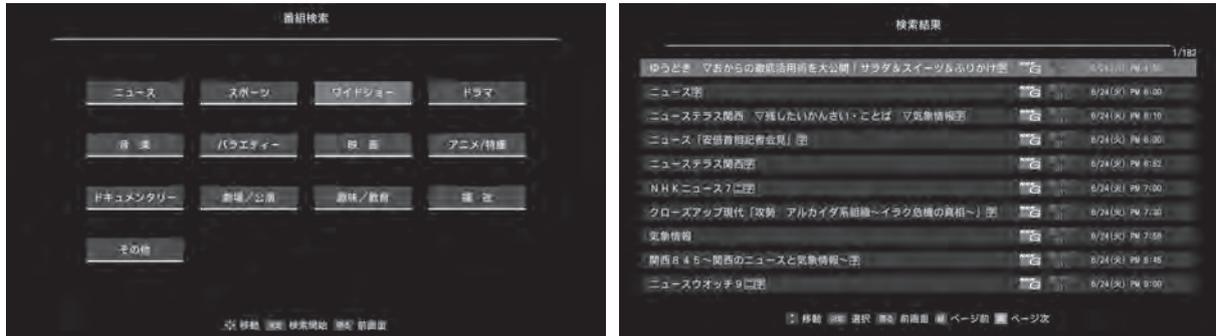
リモコンの  を押すと、前日に切り換わります。

3 **番組情報**を押すと、番組情報が表示されます。

電子番組表(EPG)

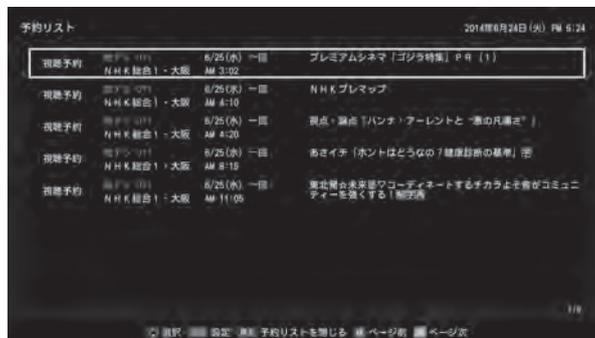
◆ 番組検索

リモコンの **緑** を押すとジャンル別に番組検索ができます。ジャンルを選択し **決定** を押します。



◆ 予約リスト

リモコンの **黄** を押すと予約リストが表示できます。



*リモコンの予約リストボタン、サブメニューボタン>予約リストでも予約リストを表示できます。

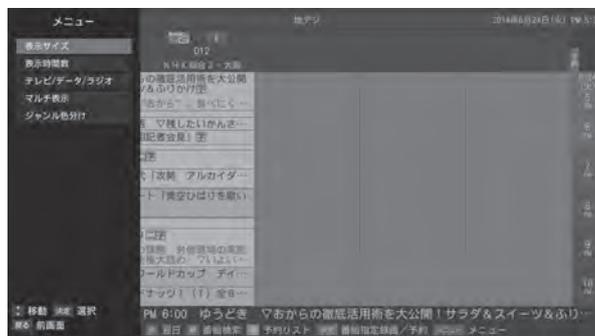
◆ 番組指定/予約

リモコンの **決定** を押すと、番組指定/予約ができます。27ページを参照してください。

◆ 番組表メニュー

リモコンの **メニュー** を押すと番組表メニューが表示されます。

番組表の表示内容を設定できます。



表示サイズ

番組表のサイズを 小、並、大から選びます。

表示時間

4時間、6時間を選びます。

テレビ/データ/ラジオ

番組表に表示する テレビ/データ/ラジオの種類を選びます。

マルチ表示

マルチ番組放送の番組表を 自動/オフ/オンで表示します。

ジャンル色分け

ジャンル色分けをするかしないかをレ点で選びます。

データ放送を見る

データ放送には2つの種類があります。

- **連動データ放送**
テレビ放送チャンネルで提供されているデータ放送です。
- **独立データ放送**
地デジのGガイドや、BS/CSチャンネルで番組案内、ニュース、天気予報など、独立したチャンネルとして放送される番組です。

その他

- **ラジオ放送**
デジタル音声のみの放送があります。

連動データ放送を見る

テレビ放送を受信中に、リモコンの(データ)を押すとデータ放送をみることができます。

- 1 データ放送の画面の指示によって、カーソル、青、赤、緑、黄のボタンを操作することで、データ放送を楽しめます。画面によってはインターネットへ接続が必要な場合があります。ネット設定を行ってください。40ページを参照してください。
- 2 データ放送を終了するには(データ)を押してください。



テレビを見る

独立データ放送、ラジオ放送を見る(聴く)

- 1 独立データ放送を見るには、3桁の放送番号を入力します。例として、BS700chはNHKデータ1放送です。3桁ボタン、700、と押すとNHKデータ1が見られます。そこで番組表ボタンを押して、番組表を表示させると、他の放送の独立データ放送の3桁番号が分かります。ラジオ放送も同様です。

⚠ データ放送のデータ取得には時間がかかる場合があります。テレビ放送の選局直後で、“データ処理中”と点灯している間は、データボタンを受けつけません。

⚠ メニュー>各種設定>機器設定>プリセット設定の操作で、放送局の一覧を表示させて、そこから3桁番号を知ることができます。

視聴予約をする

「視聴予約をする」では本製品での視聴予約の設定や操作方法を案内します。

視聴予約について.....**27**

視聴予約について

- 放送予定の番組を視聴予約することができます。
視聴予約した番組の開始時刻になると、予約した番組のチャンネルに自動的に切り換わります。

◆ 視聴予約

1 **番組表** を押します。

2 視聴予約する番組を  で選んで

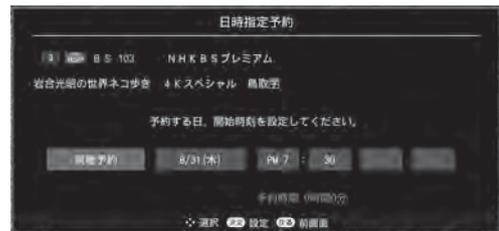
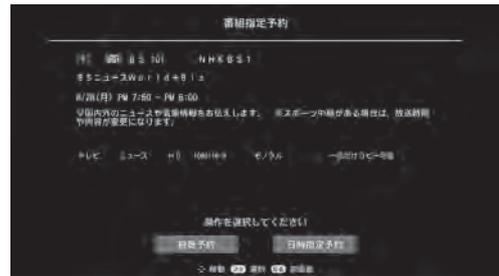
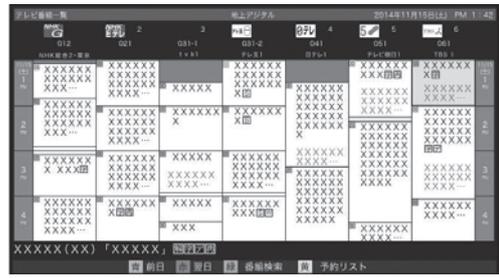
 を押します。

- 3 視聴予約、日時指定予約が選べます。
- ・視聴予約
視聴したい番組の予約ができます。
予約した時間になると、その番組に移ります。
 - ・日時指定予約
視聴開始の日時を指定できます。

4 日付け指定、毎日、毎週、月～土、月～金、火～土の指定ができます。

5 予約開始時間を設定します。

6  を押すと視聴予約が設定されます。



 視聴予約が重なると、確認のメッセージがでます。
視聴予約画面で重複している番組を確認してください。

予約の時間帯が重複しているため、
視聴予約できません。

確認

● 視聴予約一覧

視聴予約している予約リストを見ることができます。

予約リスト  を押します。

もしくは、番組表で  を押すと視聴予約している予約リストを見ることができます。



視聴予約をする

外部機器との接続

「外部機器との接続」の項目では再生機器やPC(パソコン)などとの接続方法をご案内いたします。

ビデオ映像出力のある機器との接続 **29**

HDMI出力のある機器との接続 **30**

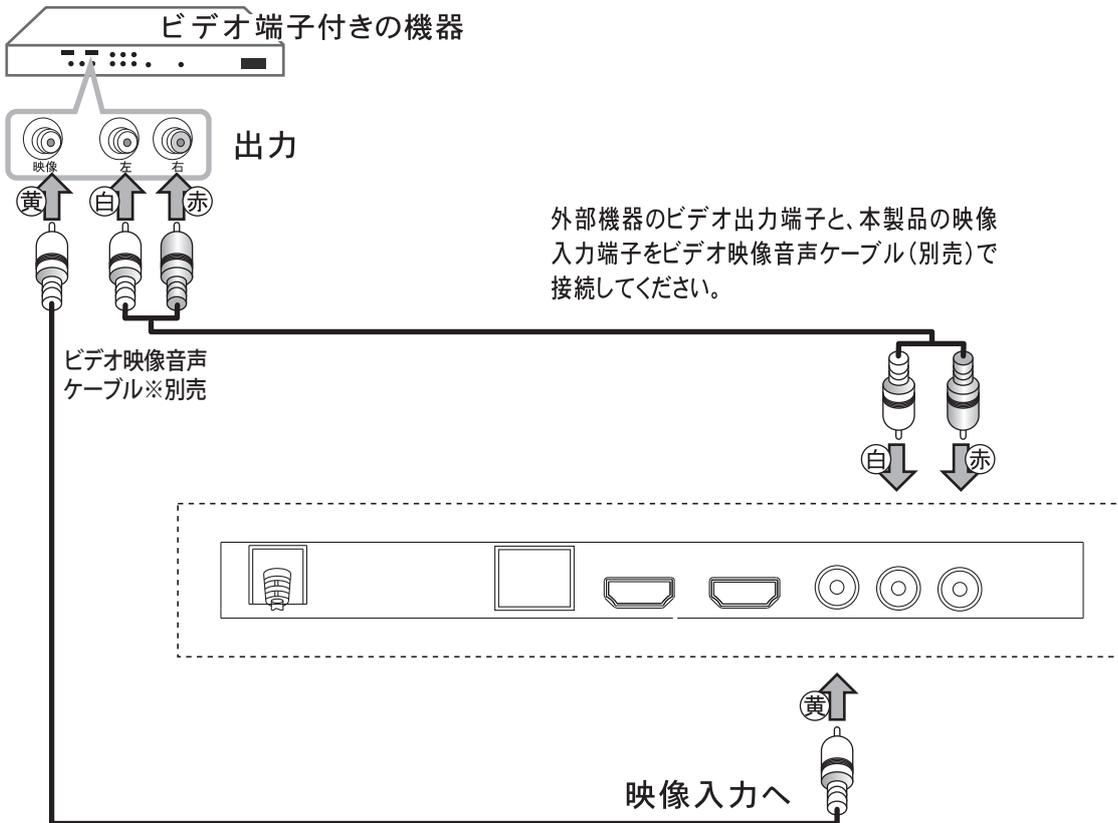


- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオ映像出力のある機器との接続

● ビデオ映像出力のある機器との接続のしかた

ビデオデッキは機種によって正常に映像、音声が出ない場合がございます。



入力切換をおこなっても「信号がありません。」と表示される場合は、正常に接続できていない可能性があります。もう一度、外部機器との接続を確認してください。



- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・接続の際には同じ色のケーブルと端子を接続してください。
- ・ビデオ入力接続の際には他の映像ケーブルは取り外してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・図は略図です。実際は異なることがあります。

● 入力したビデオ映像をご覧になるには

(入力切換) を押すと、画面左上に右図の入力切換メニューが表示されます。



を使い、ビデオを選択し (決定) を押してください。

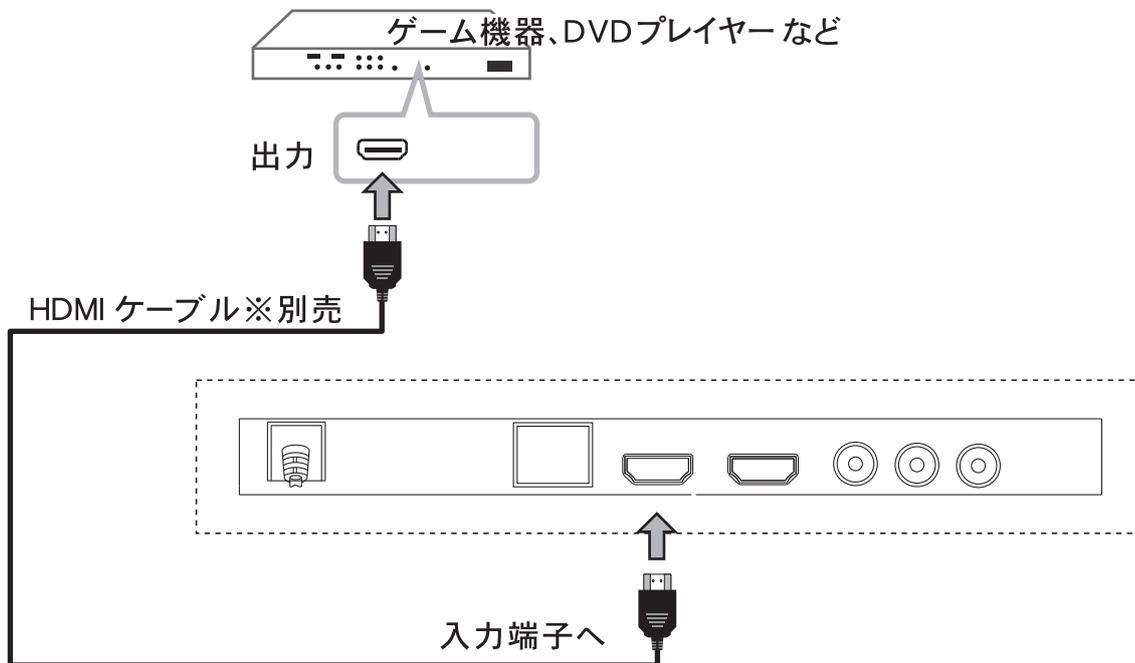


HDMI出力のある機器との接続

● HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるDVDプレイヤーやブルーレイディスクプレイヤー、ケーブルTVや衛星放送のセットトップボックスなどを本製品に接続することができます。

HDMIケーブルを1本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。



入力切換をおこなっても「信号がありません。」と表示される場合がありますが、数秒後に接続されます。入力切換をおこなっても「信号がありません。」と表示され続ける場合は、正常に接続できていない可能性があります。もう一度、外部機器との接続を確認してください。



- ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- HDMIの標準技術規格に対応した機器をお使いください。
- 図は略図です。実際は異なることがあります。

● 入力した HDMI 映像をご覧になるには

入力切換 を押すと、画面左上に右図の入力切換メニューが表示されます。



を使い、HDMI を選択し **決定** を押してください。

画面表示 を押すと画面に現在の入力信号の情報を表示します。



● ARC機能について

HDMI 1 端子はARC機能に対応しています。

デジタルオーディオアンプと接続して外部スピーカーでデジタル音声を楽しめます。

*ARC機能はデジタル音声をHDMIケーブルで出力する機能です。

メディア再生を見る

「メディア再生を見る」の項目ではUSBメモリやUSB-HDDを接続して楽しむ、メディア再生についてご案内いたします。

メディア再生を見る.....**32**

メディア再生を見る

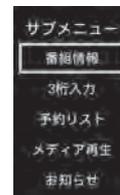
メディア再生

USBメモリ、USB-HDDにある、音楽、動画、写真を再生できます。
USB端子にUSBメモリ、USB-HDDを接続します。

サブメニューを押すと

サブメニューが表示され、番組情報、3桁入力、予約リスト、メディア再生、お知らせが選べます。
カーソルを上下してメディア再生を選びます。

音楽、動画、写真を選びます。

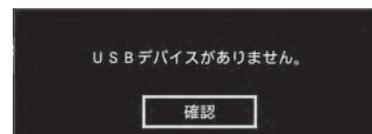


デバイスが表示されます。

決定で選びます。



デバイスがないとメッセージが表示されます。



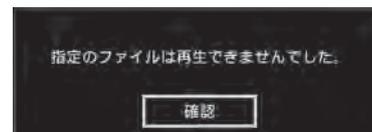
ファイルが表示されます。

対応フォーマット

音楽	MP3
動画	mpg、mp4
写真	png、jpg、bmp

音楽：再生する曲を選びます。
動画：再生する動画を選びます。
写真：再生する写真を選びます。

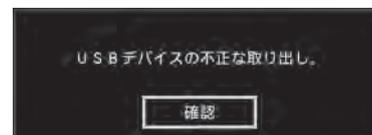
非対応の
ファイルの時



USBを取り出す時は再生を終了してください。

戻るを3回押します。

再生を終了せず
取り出した時



操作機能

音楽

◀◀ ▶▶ 前の曲、次の曲を選びます。

🟢 でリピート再生、リピート1回再生、リピートなしを選びます。

動画

▶|| 再生/一時停止

◀◀ ▶▶ 早戻し、早送り、2、4、8、16倍速

◀◀ ▶▶ 前プログラム、次プログラム
リピート再生する、1回する、しない

写真

◀◀ ▶▶ 前の写真、次の写真を選びます。

🟢 で写真を回転できます。

設定

「設定」の項目では、メニュー画面での操作方法をご案内いたします。設定では本製品のチャンネル設定画面設定や音声設定などさまざまな設定をおこなうことができます。

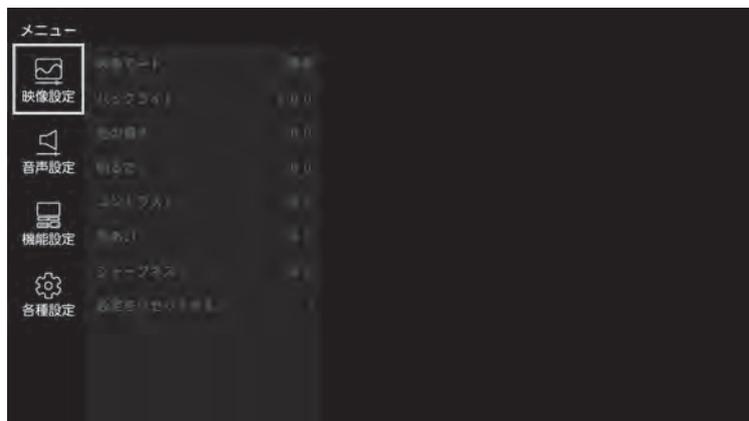
設定のメニュー画面	34
映像設定	35
音声設定	36
機能設定	37
各種設定	42

設定のメニュー画面

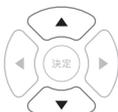
- 設定メニュー画面では本製品のさまざまな設定をおこなうことができます。
リモコンのメニューボタンを押すと、設定メニューの画面が表示されます。
設定メニューの画面は何も操作をしない場合、約1分で画面から消えます。

● 設定メニュー画面の表示

- 1 を押して、設定メニュー画面を表示します。



- 2 を使い、映像設定、音声設定、機能設定、各種設定の中から、設定を確認、変更したいメイン項目を選びます。

- 3 を使い、各サブ項目の中から、設定を確認、変更したい項目を選びます。

各サブ項目の設定の変更方法は、それぞれのサブ項目により異なります。

前の画面に戻るにはリモコンの  を押してください。

設定画面を消すには、もう一度  を押すか、 を押してください。

映像設定

● 映像設定

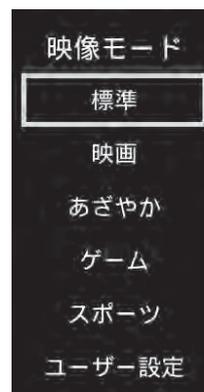
映像モードを標準、映画、あざやか、ゲーム、スポーツ、ユーザー設定で選べます。見たいシーンに合わせて映像モードを選んでください。

1 設定メニュー画面から映像設定を選びます。



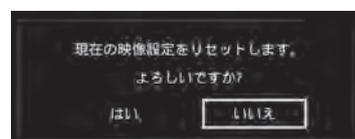
2 映像モードから標準、映画、あざやか、ゲーム、スポーツ、ユーザー設定を選びます。

標準	通常
映画	周囲を暗くして見る時
あざやか	周囲が明るい時
ゲーム	ゲームをする時
スポーツ	スポーツ
ユーザー設定	おこのみで設定を変更します



3 お好みの画質に変更することができます。

バックライト	0~100	暗	明	部屋の明るさに合わせます。
色の濃さ	0~100	淡	濃	色の濃さを調節し、くっきりします。
明るさ	0~100	暗	明	暗いところを明るくします。
コントラスト	0~100	暗	明	明るいところの明るさを調節します。
色あい	0~100	紫	緑	室内の照明に合わせます。
シャープネス	0~100	-	+	輪郭を強調します。自然な画には小さくします。
設定をリセットする				変更した値は設定をリセットするで初期値に戻せます。



音声設定

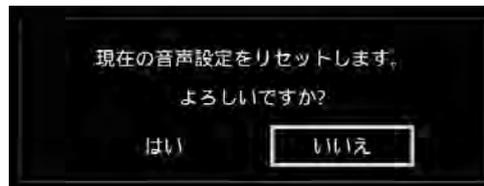
- 音声設定
音声を調節します。

1 設定メニューから音声設定を選びます。

- 2**
- | | | | | |
|-----------|---|---|-----|----------------------------|
| バランス | 0 | ～ | 100 | 左右のスピーカから出力する音声を調節します。 |
| 高音 | 0 | ～ | 100 | 高音を調節します。 |
| 低音 | 0 | ～ | 100 | 低音を調節します。 |
| 設定をリセットする | | | | 音声設定の変更した項目を工場出荷時の状態に戻します。 |



3 音声をリセット。



機能設定

- 機能設定の項目ではテレビの各種機能を設定します。

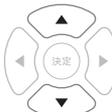
ボタンでメニュー>機能設定と押します。



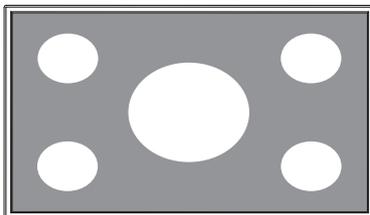
- 画面サイズ切替

画面のアスペクト比を切り換えることができます。
アスペクト比の切替は入力モードによって変わります。
フィット (16:9)、ノーマル (4:3)、ワイドズームから画面サイズを選択できます。

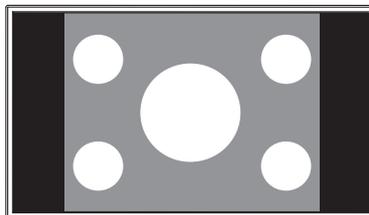


- 1  で選び  を押します。

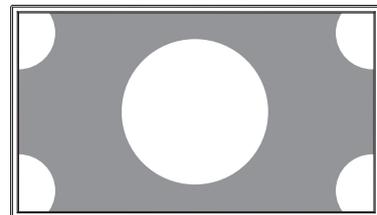
 放送によっては、画面サイズの変更ができない場合があります。



フィット



ノーマル(4:3)



ワイドズーム

 入力信号によっては、画面サイズの変更ができない場合があります。

機能設定

● 省エネ設定

ボタンでメニュー＞機能設定＞省エネ設定と
押します。



・省電力

- 標準 消費電力を減らします。
- 減1 標準より1W
- 減2 標準より2W



・無操作電源オフ

- 30分、1時間、2時間、3時間
- 無操作で電源を切ります。



・無信号電源オフ

- 5分、10分、15分、30分
- 放送信号がない時に電源を切ります。



・外部入力無信号オフ

- 5分、10分、15分、30分
- 外部入力信号がない時に電源を切ります。



機能設定

● HDMI連動設定

ボタンでメニュー>機能設定>HDMI連動設定と押します。

各項目を 、カーソルで選びます。



HDMI連動機能	オン	HDMI連動を行います。
テレビ入力切換	オン	接続したHDMI機器の電源が入ると入力がHDMIに切替ります。
テレビ電源	オン	接続したHDMI機器の電源が入るとテレビの電源が入ります。
機器電源	オン	テレビ電源を切ると接続したHDMI機器の電源が切れます。
優先スピーカー選択	TV	内部スピーカー
	外部	ARC機能を使って、AV機器に接続し外部スピーカーを使用します。



HDMI連動設定を使う場合にHDMI機器側の設定が必要な場合があります。
機器側の取扱説明書をお読みください。

機能設定

● ネット設定

ネットワーク設定をします。
ボタンでメニュー>機能設定>ネット設定を
押します。

ネットワークケーブルをLAN端子接続します。

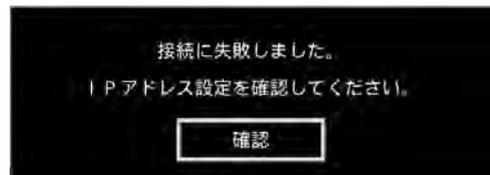
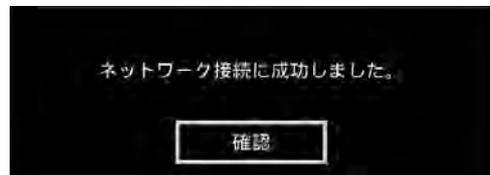
- ・ ネット情報表示を選ぶと
ネットワーク情報が表示されます。

- ・ 有線LANを選びます。

ネットワーク設定を行います。
IPアドレスの取得方法を選べます。
自動取得を選んで、接続します。

失敗した時は手動で入力します。

接続に成功すると
「ネットワーク接続に成功しました。」
メッセージが出ます。



機能設定

● オフタイマー

決った時間後に電源を切るようにします。

30分、60分、90分、120分



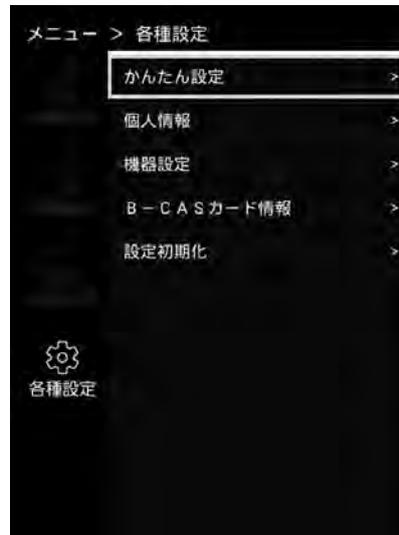
● 時刻表示設定

テレビ画面に常に時刻を表示します。



各種設定

各種設定の項目ではチャンネル設定画面や個人情報の設定をします。
また、本製品の情報を表示させます。



● かんたん設定

ご購入後、初めて電源を入れた時に自動的に表示されます。
16ページ地上デジタル放送チャンネル設定を参照してください。

● 個人情報

1 都道府県設定

16ページ地上デジタル放送チャンネル設定を参照してください。

2 郵便番号設定

16ページ地上デジタル放送チャンネル設定を参照してください。



各種設定

3 暗証番号設定

視聴年齢制限を設定したり、本製品の設定をリセットするには暗証番号を設定しておく必要があります。

個人情報・暗証番号設定を選びます。

暗証番号を設定します。

はいを選んで  を押します。



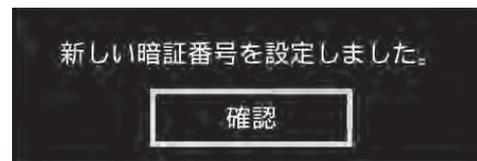
新しい暗証番号を入力します。



確認のために、もう一度 暗証番号を再入力します。



新しい暗証番号が設定されました。



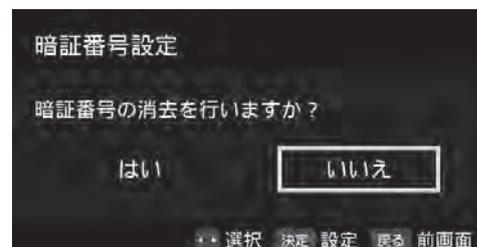
暗証番号の消去

暗証番号設定を選びます。

暗証番号を設定しますか画面で

 を選びます。

暗証番号の消去を選びます。



各種設定

4 視聴制限設定

本製品の出荷状態は視聴制限は「しない」に設定されています。
視聴制限をするには以下の手順で行います。

個人情報・視聴制限設定を選びます。

暗証番号を入力します。

視聴年齢制限を「する」にします。

視聴年齢を入力します。



制限が有効になると、視聴年齢を超える視聴年齢制限のある番組を視聴するには暗証番号の入力が必要となります。

5 お知らせ

放送局から送られてくる情報や、製品動作(予約視聴動作など)のエラー情報を表示します。

個人情報・メール表示を選びます。



6 設定リセット

個人情報をリセットします。

個人情報・設定リセットを選びます。

暗証番号を入力します。

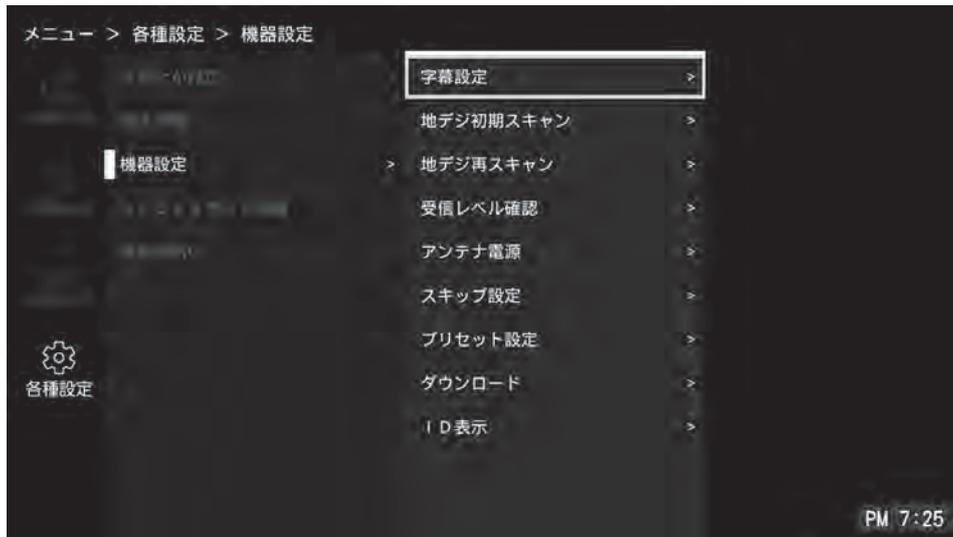
はいを選び  を押します。

個人情報初期化を行うと、個人情報が消去されます。個人情報のリセットを行いますか？

はい

各種設定

● 機器設定



字幕設定

・字幕表示



で選び、「する」あるいは「しない」を選びます。



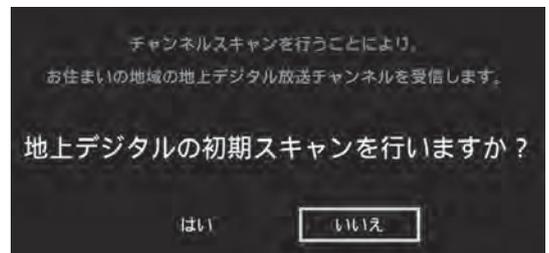
・字幕言語



で「第1言語」あるいは「第2言語」を選びます。

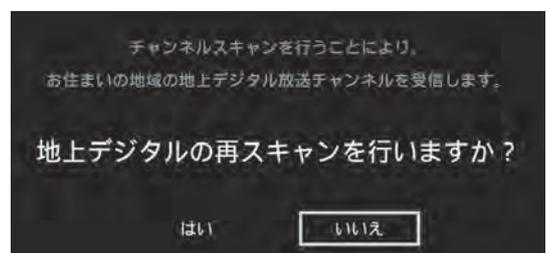
地デジ初期スキャン

チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタルの放送チャンネルを受信します。



地デジ再スキャン

すでに登録している地上デジタル放送のチャンネルを更新します。



各種設定

地デジ受信レベル確認

地上デジタル、BS、CS放送の受信感度を調べます。

受信感度

50以上	良好
30から50	不安定
30未満	映りません



アンテナ電源

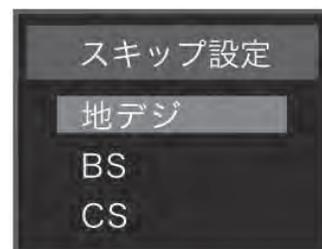
「オン」/「オフ」を  で選び、 を押ししてください。

衛星アンテナに電源を供給する時にオンにします。



スキップ設定

チャンネルスキップを設定することで、 ボタンで選択しないように設定できます。 を押すと「する」マークが付き、もう一度  を押すと解除できます。



※地上デジタル放送/BS/CS放送での操作は同じです。

※リモコンの数字ボタンでの選局はできます。



各種設定

プリセット設定

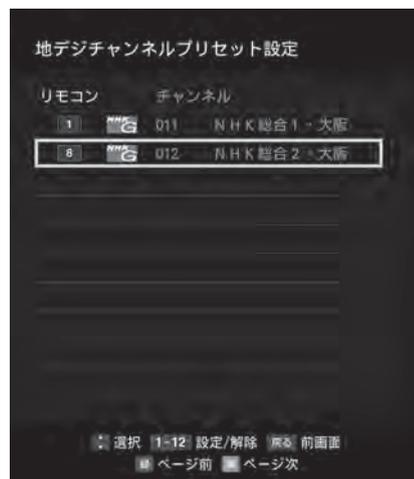
リモコンの数字ボタンへ割当ててるチャンネルを設定します。

※地上デジタル放送/BS/CS放送での操作は同じです。

地デジを選びます。

変更したいチャンネルにカーソルを合わせます。

リモコンの数字でリモコン番号を設定します。



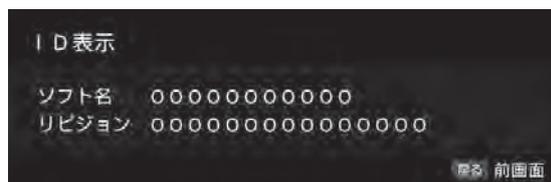
ダウンロード

ソフトの自動ダウンロードを設定します。



ID表示

本機のID情報を表示します。



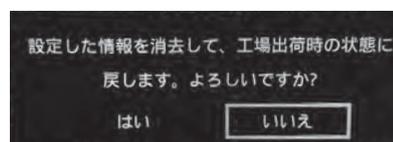
● B - CASカード情報



● 設定初期化

工場出荷状態に戻します。

しばらくお待ちください の後、かんたん設定案内が表示されます。



その他

「その他」の項目では、本製品をお使いにあたっての各種情報をご案内いたします。

故障かな?と思ったら	49
製品仕様.....	53
6面図.....	54
保証書とアフターサービス.....	56

故障かな?・・・と思ったら

故障かもしれないと思ったらこの項目の症状をチェックしてください。操作ミスや設定ミスの可能性もあります。また、本製品以外が原因の可能性もあります。プレーヤーなど、あわせて使用している機器の取扱説明書もご覧ください。下記からの各項目を見て設定などを点検しても直らない場合お買い上げの販売店、またはサービス / コールセンター(TEL: 0570-021-051)までお問い合わせください。サービス / コールセンターにご相談になるときは、本製品の型番、症状を詳しくお知らせください。

症状	原因/対処
電源が入らない。 電源がときどき切れる。 画面が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが正しく電源接続されているか確認してください。 ●アンテナ線がきちんと接続されているか確認してください。 ●メニュー>各種設定>機器設定>地デジ再スキャンをおこなってください。 ●本機とBS/CSアンテナが正しく接続されているのに画面が映らない場合は衛星放送アンテナに電源が供給されているか確認してください。 メニュー>各種設定>機器設定>アンテナ電源>オン
特定のチャンネルのみ映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●メニュー>各種設定>機器設定>地デジ再スキャンをおこなってください。 ●お使いの地域 電波が正しく届いているか確認してください。 「アンテナ設定」の「受信感度」をご確認ください。
外部機器の映像や音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●接続が正しくされているか確認してください。 ●外部機器の電源が入っているか確認してください。 ●リモコンの入力切換ボタンを押し、入力信号が合っているか確認してください。
映像にブロックノイズや雑音が多い。	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナ接続ケーブルは他のケーブルやコード類からできるだけ離してください。 ●フィーダー線や室内アンテナは電波障害を受けやすいので、お買い求めの販売店や取り付け業者にご相談ください。
画面に黒い点(点灯しない点)または輝点(光る点)が見える。	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶は微細な画素の集合です。画面の一部に画素の欠け(ドット抜け)や輝点が存在する場合がありますが故障ではありません。
画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する。	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品の近くにほかのテレビやコードレス電話、ドライヤー、またはほかの電化製品がある場合、それらの電化製品の電波により画面が乱れることがあります。その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。 ●自動車やバイク等からの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。
チャンネルを切り換えたときにノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するとき、白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を取るために起きるもので、故障ではありません。
電源が突然切れた。 いつの間にか消えていた。	<ul style="list-style-type: none"> ●オフタイマーを設定していないか確認してください。
電子番組表の番組欄に何も表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●番組表情報をダウンロードするには多少、時間がかかります。(電波状況によります)しばらくお待ちください。 ●放送局を受信しないと番組情報は取得できません。放送局を選局してください。

故障かな?・・・と思ったら

症状	原因/対処
データ放送が表示されない。	●データ放送に対応していない番組では表示されません。 チャンネルを切り換えた直後で、データ取得中の表示が出ている間は、データ放送を表示しません。
視聴予約に失敗する。	●お知らせにより、失敗した理由を確認してください。
字幕や文字スーパーが表示されない。	●「機器設定」の「字幕」「文字スーパー」を設定してください。
① 画面に「miniB-CASカードを正しく装着してください」というメッセージが表示される。 ② 画面に「miniB-CASカードを確認してください」というメッセージが表示される。 ③ miniB-CASカードを紛失、破損してしまった。	●miniB-CASカードが本体に装着されていないか、抜けかかっている可能性があります。 ●miniB-CASカードが本体に間違って装着されている可能性があります。それでも直らない場合はB-CASカスタマーセンター(TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。 ●miniB-CASカードに関するお問い合わせはB-CASカスタマーセンター(TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。
同じ放送局内の違うチャンネルに切り換わらない。	●地上デジタル放送では1つの放送局から複数の番組が提供されている場合があります。 この放送は時間帯などによって放送しているときとしていないときがありますので、まずは視聴する放送局が複数のチャンネルを放送しているかを番組表などで確認してください。 複数の番組に分かれている場合はリモコンのチャンネル＋ボタンを使ってチャンネルを切り換えてください。数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切り換えられません。
リモコンが反応しない。	●電池を交換してください。 ●電池の+/－を確認してください。 ●リモコンを本製品のリモコン受光部に正しく向けて操作してみてください。 ●リモコン受光部に蛍光灯などの強い明かりが当たっているときは、リモコンがうまく反応しないときがあります。その場合はリモコン受光部に強い光が当たらないようにしてください。 ●近くに電子レンジがある場合リモコンがうまく反応しないことがあります。 ●リモコンのセンサーを携帯電話等のカメラで撮影して、光っていればリモコンは正常です。 ●番組表は、番組データ取得中はリモコン操作に反応しません。
音声が出ない。	●音量が下がりきっていないか確認してください。 ●接続した外部機器の音量が下がりきっていないか確認してください。 ●接続が正しいか確認してください。 ●消音になっていないか確認してください。

故障かな?・・・と思ったら

症状	原因/対処
<p>①ブロックノイズ(※モザイク状のノイズ)が出る。</p> <p>②地上デジタル放送が映らない。</p> <p>③映像が動かず、リモコンが反応しない。</p>	<p>●デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。その場合は下記項目を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 電源ボタンを切ってから、アンテナ接続ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。 - マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかマンション管理者にお問い合わせください。 - アンテナの位置、角度、方向、を変えてみてください。 - 弱電界(電波が弱すぎる)の可能性があります。アンテナの状態をお確かめください。 - ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。 - miniB-CASカードが正しく挿入されているかご確認ください。 - チャンネル設定ができていないかご確認ください。 - ケーブルテレビの場合は、設定がケーブルテレビ会社により異なります。各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。 - 本製品の近くでほかの電化製品(電子レンジ、携帯電話など)を作動させると映像や画像が乱れることがあります。 - メニュー>各種設定>機器設定>再スキャンをおこなってください。 - 集中豪雨のときなど、著しく悪天候の場合も電波状況が悪くなり①②③のような症状が発生することがあります。天候が回復するまでお待ちください。
電源を入れたときにピツという音をする。	●電源を入れた際に、内部の回路が働くために音がしますが、故障ではありません。
スタンバイ状態でカチツという音が本体内部から聞こえる。	●デジタル放送からデータの取得をするため本体内部の回路の電源が自動的に入るため音がすることがあります。故障ではありません。
本体からピシツというきしむ音をする。	●周囲との温度差により本体カバーが伸縮し、ピシツという音が出ることがありますが本製品には影響ありません。
パソコンの画像が出ない。	●接続するパソコンの種類によっては、画像が表示されない場合があります。パソコンの画面設定を変更してみてください。パソコンの設定方法については、各パソコンの取扱説明書をご覧ください。
ビデオやDVDの再生時に縦縞のノイズが出る。	●ビデオデッキやDVDプレーヤーとつないでいる場合、本製品との距離が近すぎるため干渉している可能性があります。ビデオデッキやDVDプレーヤーと本製品を離して置いてください。
画像は出るが音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●本機、または再生させている機器の音量が下がりがきいていないか、または消音状態になっていないか確認してください。 ●音声端子が適切に接続されているか確認してください。 ●パソコンと接続している場合はパソコン側の音量も調整してください。

故障かな?・・・と思ったら

症状	原因/対処
接続した機器の映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none">● 接続コードを正しくつないでください。● コードが適切な場所に正しく接続されているか確認してください。● リモコンの入力切替ボタンを押して適切な入力信号に切り換えてください。
メディア再生画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none">● 対応しているフォーマットか確認してください。

製品仕様

		AS19BTM
液晶パネル	パネルサイズ	18.5インチ
	解像度	1366 × 768
	色域	6ビット (Hi-FRC), 16.7百万色
受信放送		ISDB-T/S
待機電力		0.2W
消費電力	定格電圧	AC100V 50/60Hz
	定格消費電力	32W
	年間消費電力量(*)	36kWh/年
スピーカー出力		2.5W × 2
使用環境		0°C-40°C
壁掛け		VESA規格 M4 100 × 100mm準拠

付属品	①取扱説明書 ②保証書 ③リモコン ④リモコン用電池(単4型)×2 ⑤miniB-CAS カード(赤) ⑥miniB-CASカード止め金具 ⑦ネジ X 1本 ⑧ファーストステップガイド
-----	--

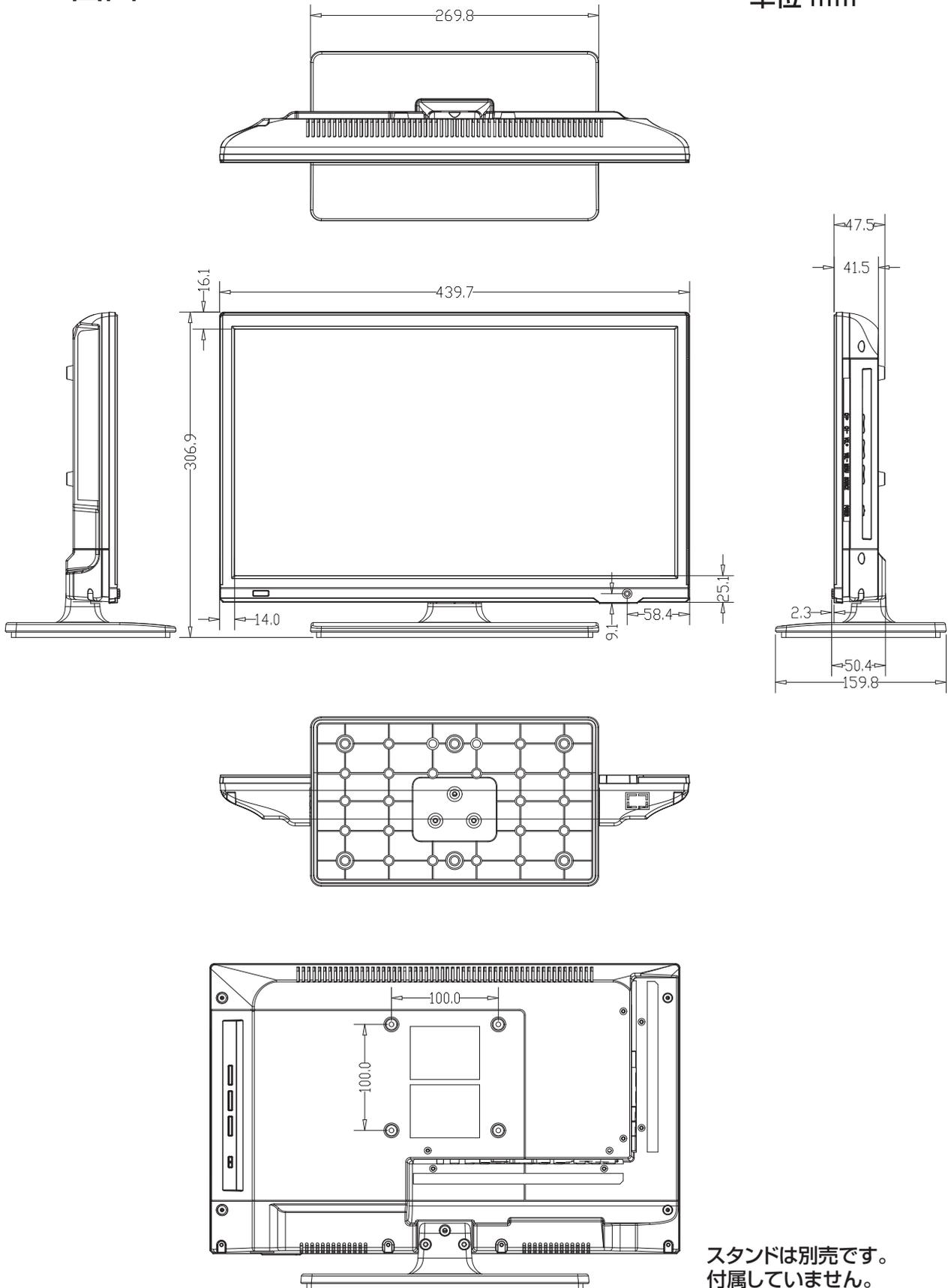
入力	AV入力×1
	HDMI入力×2 HDMI1(ARC対応)
	アンテナ入力(F型)×2
	USB×1
出力	ヘッドホン
入出力	LAN×1、コントロール×1

※ 年間消費電力量とは、省エネ法に基づき、サイズや受信機の種別別の算定式により、1日5.1時間の動作時間、18.9時間の待機時間で算出した、1年間に使用する電力量です。

6 面 図

6面図

単位 mm



スタンドは別売です。
付属していません。

●保証書とアフターサービス

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- 弊社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低8年間保有しています。

修理を依頼されるとき

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

【保証期間中の場合】

保証書の規定に従い、弊社にて修理をさせていただきます。下記のサービス／コールセンターにご連絡ください。

【保証期間を過ぎている場合】

お買い上げの販売店にご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

故障／修理のお問い合わせは下記のサービス／コールセンターまでお願いいたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号／FAX番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている番号です）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

[製造元]

株式会社 アペックス

〒409-0112 山梨県上野原市上野原964

■ **お客サービス / コールセンター**

TEL: 0570-021-051 FAX: 0554-56-8086

営業時間: 12時～17時 営業日: 平日(月～金)、年末年始、夏季休業期間を除く